

配偶者等からの暴力の被害に関するアンケート調査項目比較表

今回調査項目(案)		H31年度	H26年度
暴力の被害経験について			
問1	最初に暴力を受けた時期	○	○
問2	暴力の形態と頻度	○	○
相談窓口について			
(相談窓口等全般)			
問3	相談の有無・相談先	○	○
問4	相談をしなかった理由	○	○
相談先(広島市配偶者暴力相談支援センター)			
問5	相談方法	○	○
問6	相談回数	○	○
問7	相談内容	○	○
問8	相談後の対応	○ ←	○
問9	相談窓口を知った経路	○	○
問10	相談員の性別の希望	○	○
問11	相談窓口について 自由記入	○	○
相談先(広島県西部子ども家庭センター・警察)			
-	相談方法	-	(○)
-	相談回数	-	(○)
問12	相談内容	○	(○)
問13	相談後の対応	○ ←	(○)
問14	相談窓口を知った経路	○	(○)
-	相談員の性別の希望	-	(○)
-	相談窓口について 自由記入	-	(○)
相談先(その他の相談窓口等)			
問15	相談内容	○	-
問16	相談後の対応	○	-
-	相談員の性別の希望	-	(○)
-	相談窓口について 自由記入	-	(○)
一時保護について			
問17	一時保護施設の認知状況	○	○
問18	一時保護施設の利用状況	○	○
問19	施設退所後の生活の状況	○	○
-	一時保護施設を利用の際に困ったこと	-	○
問20	一時保護施設を利用しなかった理由	○	○
-	一時保護に関する意見	-	○
保護命令について			
問21	制度についての認知状況	○	○
問22	制度をどこで知ったか	○	○
問23	申し立ての有無	○	○
-	申し立てる際に困ったこと	-	○
問24	申し立てをしなかった理由	○	○
-	保護命令に関する意見	-	○
現在の状況について			
問25	配偶者(交際相手)との現在の関係	○	○
問26	配偶者(交際相手)からの追跡の経験の有無と時期	○	○
問27	追跡の内容	○	○
問28	生活費の状況	○	○
問29	現在の収入	○	○
問30	現在の住まい	○	○
問31	現在の同居者	○	○
問32	支援の利用状況	○	○
問33	暴力がなくなった場合、元の生活に戻りたいか	○	○
問34	配偶者(交際相手)に対する啓発や更生について行政に望むこと	○	○
問35	DVIについて行政に望むこと	○	○
お子さんについて			
問36	配偶者(交際相手)からの子どもの面前での暴力の有無	○	○
問37	子どもへの影響と影響が見られた時期	○	○
問38	子どもへの心理的な虐待について、児童相談所や学校等への相談の有無	○	○
問39	配偶者(交際相手)からの子どもへの暴力の有無	○	○
問40	本人(DV被害者)から子どもへの暴力の有無	○	○
ご意見欄		○	○
項目数		41	40

市配暴センター、県西部子ども家庭センター、警察に相談した者を対象とした区分を「市」と「県+警察」の2区分に分け、「県+警察」の質問項目を精査